

平成18年度事業報告

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款第26条の定めるところにより、平成18年度事業報告について評議員会の承認を求める。

平成19年5月29日 提出

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会
会長 橋本利男

本協議会は、住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かしつつ、『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に、概ね次のような事業を行った。

事業の概要

地域福祉・在宅福祉の総合化に向けて

1. 福祉問題・福祉動向等の把握に向けて

(1) 各種委員会への委員派遣

- 愛川町就労訓練指導委員会
- 愛川町生きがい事業団理事会
- 愛川町介護保険運営協議会
- 愛川町地域包括支援センター運営協議会
- 愛川町福祉のまちづくり推進協議会など

(2) 福祉団体懇談会

団体間の連絡を密にするとともにコミュニケーションを図る場として懇談会を開催した。

- 期日 12月11日
- 参加団体 10団体

(3) 福祉総合相談の実施

各種福祉相談・情報提供のための福祉サービス情報コーナーを設置し、介護保険や福祉に関する総合相談に対応した。

◆相談件数（対象者別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高齢	4	7	8	7	3	3	2	3	6	7	7		57
障害	1		3	2			1	2	4	1	3		17
傷病		2	1			1	2	2		1		1	10
子育て													0
母子			1	1				1					3
父子								1					1
低所得			2	1					1		11	1	16
一般	5	9	13	7	12	9	4	6	3			5	73
合計	10	18	28	18	15	13	9	15	14	9	21	7	177

◆相談件数（内容別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護保険			3		1	2				3	3		12
福祉サービス	6	7	5	4	1	1	4	4	3	3	4	1	43
ボランティア	2	1	6	2	6	6	1		2		9	2	37
権利擁護事業			1										1
福祉機器		3	1	1			1	1	2	1	4	1	15
介護用品		2											2
貸し付け		4	1	2	1	1	2	5	3			2	21
苦情				1	1		1						3
施設入所													0
その他	2	1	11	8	5	3		5	4	2	1	1	43
合計	10	18	28	18	15	13	9	15	14	9	21	7	177

(4) 地域福祉計画並びに地域福祉活動計画策定事業

愛川町との協働体制により、住民参加による地域福祉計画と地域福祉活動計画の策定を一体的に進めるため、町福祉課、県社協等で構成する合同事務局を設置し、町民ワークショップ、懇談会等を開催した。

○ 合同事務局会議の開催

回 数 全4回開催

場 所 愛川町福祉センター会議室他

内 容 計画素案について、スケジュールについて等

○ 愛川町福祉のまちづくり推進協議会

期 日 7月25日、12月18日

場 所 愛川町福祉センター会議室
内 容 計画素案について
地域福祉シンポジウムの開催について等

○ 町民ワークショップ

Aグループ（半原・田代小学校区） 7名
Bグループ（高峰・中津第二小学校区） 11名
Cグループ（菅原・中津小学校区） 8名

期 日 4月24日

場 所 愛川町福祉センター

内 容 「地域福祉計画及び地域福祉活動計画」策定の素案について
町民ワークショップから提言書の素案への反映状況について等

○ 地域福祉シンポジウム

日 時 8月5日

場 所 愛川町福祉センター 参加者 65名

内 容 基調講演「町民参加による地域福祉の創造を目指して」
パネルディスカッション

○ 庁内連絡調整会議・作業部会

日 時 4月26日、5月22日

場 所 愛川町役場会議室

内 容 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の素案について

(5) 社協活動計画（第3次社協発展計画）策定事業

社会福祉協議会の事業運営のビジョンや目標を明確にし、その実現に向けた組織、事業、財務に関する具体的な取組みを明示するため、社協活動計画を策定した。

○ 社協活動計画策定調整会議

日 時 12月19日、3月6日、3月26日

場 所 愛川町福祉センター等

2. 福祉の理解と活動の周知に向けて

(1) 広報紙の発行

社会福祉協議会事業の紹介及び福祉意識の高揚を図るため、広報紙を発行した。

○社協あいかわ（第87号～第89号） 年3回発行

○社協あいかわお知らせ版（No.63～No.65） 年3回発行

(2) 福祉の月の設定

だれもが住みよい福祉社会を実現するため、福祉の月を設定し啓発活動を行った。(主唱 愛川町・社協)

- 福祉体育大会 10月4日 三増公園陸上競技場
- 福祉ポスター展 10月5日～15日 文化会館
- 社会福祉大会 10月14日 文化会館ホール

◆社会福祉協議会長表彰(敬称略)

[福祉功労表彰]

岡本實、小幡庄市、足立原クミ、柳川眞子、牧野貴美子、秋元勲、平川義子、住吉元子、植村浩三、米満園江、新井定夫、安谷屋優、小川雅樹、馬場貴子、井上才子、小島みさき、高瀬弘子、鈴木佐久治、榎本定雄、(株)シンクスコーポレーション、(株)大相模カントリークラブ

[善行者表彰]

中村勝子、河内晴子、石川和子、岡部信子、野澤徹男、愛甲商工会 2006 あいかわチャリティーゴルフ実行委員会、国際ソロプチミスト愛川 愛川中学校第9回卒業生一同、(株)桜建築事務所、社団法人神奈川県信用組合協会、(株)オリエントコーポレーション

- 福祉機器展 10月28日～29日 町役場庁舎1階ホール
- 障害者ふれあいアート 10月28日 福祉センター2階作業訓練室 21名
- 福祉バザー 10月29日 役場庁用車車庫
 - ・売上金 955,286円(現金寄附含む)
 - ・寄付物品数 4,154点(1,693世帯)

(3) 福祉講演会

福祉意識の高揚を図るため、ともしび福祉講演会を開催した。

- ・期日 2月10日
- ・講師 高橋 元太郎
- ・演題 うっかり八兵衛の「元気」になる話
- ・参加者 216人

(4) 地域福祉活動・福祉教育活動助成事業

行政区等における地域福祉活動や、福祉教育活動推進のため助成を行った。

- ・地域福祉ふれあい事業助成(21行政区)
- ・地域福祉活動助成(生き生きサロン、当事者団体等15団体)
- ・福祉教育活動助成(町内小中学校9校)

(5) ふれあい広場

町民一人ひとりが「ともに生きる仲間である」との認識を深め、みんながぬくもりと生きがいを見いだせる福祉のまちづくりをめざして、交流の広場を開催した。

・期日 9月9日 ・会場 田代運動公園 ・参加者 791人

(6) 出前講座、総合的学習等への協力

○研修会等への協力

・教育委員会（愛川町社会体験研修会で高齢者疑似体験、車椅子体験指導）
8月3日 受講者 9名

・愛川東中学校 JRC 特別委員会（JRC 委員に対して車椅子操作と高齢者疑似体験指導）
8月24日 受講者 12名

○総合的学習等への協力

・中津第二小学校（車椅子体験指導）12月5日、7日 受講者 158人

・菅原小学校（車椅子体験指導）12月6日、7日 受講者 170人

・愛川中学校（職場体験学習）3月14日 受講者(1年生)2名

○福祉教育活動事業

・大塚区青少年育成会(福祉ビデオ上映、車椅子体験)5月13日参加者 80名

・角田区青少年育成会(福祉ビデオ上映、車椅子体験)6月11日参加者 52名

○職場体験学習

・愛川東中学校 12月4日～8日 参加者 3名

(7) その他

○福祉啓発物品の作成

○古切手等の収集活動

○福祉図書資料の提供

3. 関係機関・団体・施設等との連携に向けて

(1) 共同募金運動の推進

共同募金会団体事務並びに共同募金運動の推進に努めた。

○10月1日～31日 赤い羽根募金 募金額 3,947,921円

○12月1日～31日 年末たすけあい募金 募金額 4,289,130円

(2) ともしび運動の推進

ともしび運動推進協議会の団体事務並びに関連事業を実施した。

(3) 各種団体等会議への出席及び関連機関との協力

民生委員児童委員並びに福祉団体等との連携を深めるため、各種会議に出席し情報把握に努めた。

また、地方公共団体等と常に連絡を密にし、民間団体としての特性を生かしつつ、その実施する福祉施策に協力した。

(4) 当事者団体の育成

○当事者団体への活動協力及び助成

〔団体事務〕 手をつなぐ育成会、母子福祉会

〔活動助成〕 老人クラブ連合会、人権擁護委員協議会

○福祉団体特定事業への助成

身体障害者福祉協会（広報紙の作成・創立 50 周年記念事業補助金）、心身障害者母の会（夏季訓練会）

精神保健福祉地域交流会実行委員会

あいかわ介護支援専門員協会、

○福祉団体合同賀詞交歓会 1月13日 町文化会館

〔参加団体〕 身体障害者福祉協会、遺族会、母子福祉会、老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会、心身障害児者母の会、肢体不自由児者父母の会、ありんこ作業所、ボランティア連絡協議会、民生委員児童委員協議会、特別養護老人ホーム志田山ホーム、特別養護老人ホームミノワホーム、介護老人保健施設せせらぎ、生きがい事業団、保護司会、更生保護女性会、あいかわ工房

○福祉活動団体連絡会事業

町内において地域住民により自発的に発足した 8 つの団体の連携を図ることを目的に定例会や研修会を開催した。

定例会 11月2日 16名参加 3月15日 14名参加

研修会 11月30日 14名参加

場 所 愛川町福祉センター

4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

(1) ボランティアの開拓と組織化

○ボランティア体験学習

福祉に対する理解を深め、生きる尊さや、自分自身の生き方を考える機会とするため、体験学習事業を開催した。

〔中学生〕 期 日 8月15日～17日 ※通所により実施

場 所 特別養護老人ホーム志田山ホーム

介護老人保健施設せせらぎ

参加者 町内3中学校から21人が参加
〔高校生〕期 日 8月15日～17日 ※施設宿泊により実施
場 所 特別養護老人ホームミノワホーム
参加者 県立愛川高等学校から1人が参加

○中・高生ボランティア研修会

障害者施設での体験の中から、社会福祉への理解と関心を高めた。

期 日 7月28日から8月3日までの全5日間
場 所 ありんこ作業所、かえでの家
講 演 「誰もが住みやすい街とは」
(あいかわ工房所長 神田政晴氏)

参加者 町内在学の中学生・高校生 15人

○傾聴ボランティア講座

傾聴の基本、方法を学び、地域での見守り活動や施設訪問活動ボランティアを養成することを目的に開催した。

期 日 9月21日から10月26日までの全6日間
場 所 愛川町福祉センター
参加者 26人

○拡大写本講習会

拡大写本の基本、技術を学び、視力の弱い障害(児)者に、拡大文字での情報提供を支援するボランティア育成を目的に拡大写本グループしおさいと共催で開催した。

期 日 1月18日から3月1日までの全7日間
場 所 愛川東中学校多目的室
参加者 5人

○子育て支援ボランティア養成セミナー

小さな子どもを抱えるお母さんが安心して子育てができるように、地域で子育てを支えるボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

期 間 2月9日から3月16日までの全6日間
場 所 愛川町福祉センター
参加者 8人

○シニアボランティア講座

団塊の世代、シニア世代を対象に社会参加とボランティア活動についての情報、知識を習得する機会を設けるために開催した。

期 間 3月12日から22日までの全3日間
場 所 愛川町福祉センター
参加者 15人

○ボランティア連絡協議会への協力

ボランティア連絡協議会の活動・事業等に対し、協力・助成した。

○ボランティアのつどい

ボランティア利用者やボランティアが、地域にとってより有効的な活動を展開するための学習の場として開催した。

期 日 2月10日

場 所 愛川町福祉センター

参加者 155人

(2) ボランティア活動への助成

○ボランティアグループ活動促進

各ボランティアグループ等の活動に協力、助成した。

かえでの会、味彩会、愛川レクリエーションクラブ、マジック愛川クラブ、愛川国際交流クラブ、愛川ほほえみ会、拡大写本しおさい、愛川町点訳友の会、愛川シニアボランティアグループあしぼ、福寿草の会

(3) その他

○ボランティア情報誌の発行

ボランティア情報No.57～No.59（社協あいかわに掲載、年3回発行）

○ボランティアグループ（かえでの会）との共同事業

録音テープ作成

「広報あいかわ」「社協あいかわ」「議会だより」等の定期刊行物について延べ82本作成

視覚障害者との交流

視覚障害者とボランティアグループとの交流会を春・秋に開催した。

5月11日（半原老人福祉センター）

11月15日（宮が瀬ダム）

○ボランティア登録及び相談活動を実施した。

○地域福祉活動、募金活動及び福祉バザー等の行事に行政区役員の協力を得た。

○神奈川県社会福祉協議会会長表彰（10月19日、県社会福祉大会にて受賞「敬称略」）

〔社会福祉事業功労者〕 熊谷佐和子

○神奈川県社会福祉協議会会長感謝（ ）

〔ボランティア功労者〕 池田新子、渡辺礼子、根岸真弓、小島静夫

○神奈川県共同募金会会長感謝（ ）

吉川勇、岡島慶明

○メールボックスの設置

福祉センター1階ロビーにボランティアグループ等の連絡用ボックスを設置し、活動の利便を図った。

○福祉体験機器の貸し出し

福祉教育やボランティア活動などで活用していただくため、盲人用白杖、

アイマスク、点字器などを整備し貸し出しを行なった。

5. 援護サービス活動の充実に向けて

(1) 心身障害者福祉

○成年学級の開催

レクリエーション・スポーツ・創作教室・料理・社会見学・年中行事などの社会体験等を通じ、仲間づくりやお互いを高めあい、励ましあって成長することを目的に、成年学級を開催した。

開講式(6月)、映画鑑賞(7月)、料理教室(8月)、ふれあい広場参加(9月)、芸術鑑賞(11月)、クリスマス会(12月)、創作活動(1月)、スポーツ交流(2月)、ボーリング大会(3月)

○肢体不自由児日常介助物品支給事業

介護者の負担軽減及び物品紹介のため、年2回日常介助物品購入費を支給した。

・支給者数 7人

・支給物品 パジャマ(4件)、紙おむつ(3件)

○重度障害者移送サービス事業(受託事業)

障害者の積極的な社会参加を促進するため行事への参加、病院への通院等の移送援助を行った。

◆移送サービス件数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	16	18	21	21	23	18	21	17	14	16	13	18	216
介 護 者	13	16	16	18	18	15	17	16	13	14	12	16	184
利 用 目 的	通 院	15	17	19	20	23	19	16	14	16	13	16	206
	各種手続き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設入退所	1	1	2	1	0	0	1	1	0	0	2	9
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(2) 高齢者福祉

○ねたきり高齢者等福祉機器貸与事業

介護に必要な福祉機器を貸与し、本人や介護者の利便を図った。

◆福祉機器貸与件数

(単位:件)

品 名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
申 請	特殊ベッド	3	2	3	0	0	0	2	2	3	0	2	1	18	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	車 椅 子	新規	9	5	11	1	22	6	7	5	7	5	2	6	86
		継続	0	2	2	2	4	0	3	0	3	3	0	2	21
	そ の 他	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
返 却	特殊ベッド	1	1	0	1	0	0	2	1	2	2	1	2	13	
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	車 椅 子	3	8	12	1	21	7	5	3	7	2	2	5	76	
	そ の 他	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	

○理髪サービス事業

衛生上理髪する必要がある寝たきり高齢者等に対し、町内理髪店の協力を得て自宅に出張し、理髪サービス事業を実施した。

・理髪サービス実施件数 39 件

○虚弱高齢者等ミニデイサービス事業(受託事業)

在宅の虚弱な高齢者等に対し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の維持向上等を図り、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的にデイサービス事業を実施した。

実施場所：半原老人福祉センター（毎週水曜日）

中津老人福祉センター（毎週木曜日）

高峰老人福祉センター（毎週火曜日・金曜日）

◆実施回数

(単位:回)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
実施回数	16	15	18	16	19	17	17	16	16	16	16	17	199

◆月別利用者数

(単位:人)

利 用 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
脳血管疾患後遺症	2	3	0	4	4	2	4	5	0	2	0	0	26
認知症・認知症傾向	11	11	12	12	15	10	6	12	10	9	11	11	130
身 体 障 害 者	20	17	31	19	26	28	25	19	23	15	14	15	252
そ の 他 の 疾 病	7	8	13	11	12	13	11	11	7	4	7	7	111
高 齢 ・ 虚 弱 な 者	204	197	221	209	254	225	237	221	201	212	210	200	2,591
合 計	244	236	277	255	311	278	283	268	241	242	242	233	3,110

◆ミニデイサービス従事者数

(単位:人)

従事者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
看 護 師	16	16	17	18	17	17	17	16	17	16	16	17	200
介 助 員	77	76	79	75	80	83	82	79	77	79	77	82	946
ボランティヤ	8	10	7	11	7	9	10	10	6	8	9	5	100
運 転 手	20	23	25	22	25	24	24	25	20	21	23	23	275
社 協	6	9	7	6	6	9	7	4	10	10	5	9	88
合 計	127	134	135	132	135	142	140	134	130	134	130	136	1,609

◆サービス別利用者数

(単位:人)

サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
生 活 指 導	244	236	286	259	311	286	287	268	241	242	242	233	3,135
日 常 動 作 訓 練	244	236	286	259	311	286	287	268	241	242	242	233	3,135
送 迎	244	236	286	259	311	286	287	268	241	242	242	233	3,135
レクリエーション	244	236	286	259	311	286	287	268	241	242	242	233	3,135
健康チェック	244	236	286	259	311	286	287	268	241	242	242	233	3,135
給 食	236	230	277	253	287	278	280	265	234	232	231	217	3,020
パ ワ リ ハ	145	182	227	197	170	271	220	211	148	175	194	169	2,309
知 能 リ ハ	111	152	140	92	114	142	68	107	54	105	114	118	1,317
そ の 他	52	38	109	35	69	49	87	48	62	15	0	58	622

○訪問給食サービス事業 (受託事業)

虚弱な一人暮らし高齢者に対し、健康管理、孤独感の解消、安否の確認などを目的に、週3回の訪問給食サービスを行った。

◆配食回数 (毎週火・水・金曜日)

(単位:回)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
配食回数	12	12	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13	延べ151回

◆月別配食数

(単位:食)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	対象 (人)
高齢者世帯	448	444	475	489	465	468	489	467	431	392	403	410	5,381	62
老夫婦世帯	158	154	168	151	140	122	162	172	146	157	155	164	1,849	16
障 害 者	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	618	603	643	640	605	590	651	639	577	549	558	574	7,247	79
検 食	ホーム	12	12	13	13	13	13	13	12	12	12	13	151	
	社 協	1	5	2	3	1	2	6	3	4	3	2	38	
合 計	631	620	658	656	619	605	670	658	592	565	573	589	7,436	79

◆配食従事者数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	登録者
配食協力員	77	82	82	87	84	74	85	93	73	61	60	65	923	10
社協対応	11	6	13	8	12	21	10	3	14	23	24	26	171	0
合 計	88	88	95	95	96	95	95	96	87	84	84	91	1,094	10

○福祉機器の紹介・展示

(3) 児童・母子福祉

○交通遺児世帯援護金支給事業

交通遺児世帯を激励するため、見舞金、激励金を支給する。

・激励金 0 件

(4) 要援護者・要援護世帯等福祉

○被保護世帯入学卒業祝品支給事業

生活保護世帯の児童・生徒に対し、勉学の奨励を行うため、図書券の支給を行った。

小学校入学 (2 件)、中学校入学 (4 件)、中学校卒業 (3 件)

○行路人等援護事業

貸付件数	2 件	貸付総額	1,130 円
------	-----	------	---------

○緊急援護資金貸付事業

貸付件数	22 件	貸付総額	630,000 円
------	------	------	-----------

○生活福祉資金貸付事業

貸付件数	0 件	貸付総額	0 円
------	-----	------	-----

(現在の総貸付件数 33 件)

○災害見舞金支給事業

支給件数 3 件 (火災見舞金)

○年末慰問金支給事業

在宅福祉の一環として、低所得世帯、身体障害者等に年末慰問金を支給した。

[慰問金支給者]

要援護世帯 (34 世帯)、重度身体障害児者 (474 人)、重度知的障害児者 (47 人)、一人暮らし老人 (277 人)、ねたきり老人 (6 人)、認知症老人 (13 人)、福祉団体等 (12 団体) ・支給総額 3,466,000 円

6. 地域福祉権利擁護事業

「愛川あんしんセンター」を設置し、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等を対象に、生活支援員による福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うとともに、専門員による権利擁護に関する各種相談援助を行なった。

◆権利擁護事業相談件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症等高齢者	3	2	0	0	1	0	0	1	1	1	2	1	12
身体障害者	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	3	22
精神障害者	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
知的障害者	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	6	5	4	3	4	5	3	4	3	3	4	5	49
契約者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	37
生活支援員	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	37

7. 地域包括支援センターの運営

介護保険法の改正に伴い介護予防の視点を基本に、高齢者がいつまでも住みなれた地域で暮らすことができるように「総合相談」「権利擁護」「ケアマネジャー支援」「介護予防ケアマネジメント」等の事業を行った。

◆相談内容件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談	17	17	18	10	6	3	12	17	14	19	26	19	178
権利擁護	1	1	0	1	0	0	0	0	4	1	2	5	15
ケアマネジャー支援	6	11	3	4	2	0	4	6	5	4	6	9	60
介護予防 ケアマネジメント	8	40	55	59	97	100	101	113	132	137	148	145	1135
計	32	69	76	74	105	103	117	136	155	161	182	178	1388

◆ケアプラン作成件数 (介護保険)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包 括	要支援1	0	1	5	8	10	18	17	21	20	27	32	30	189
	要支援2	0	4	8	11	18	25	31	36	41	48	59	60	341
委 託	要支援1	0	1	1	2	2	3	3	3	3	3	3	2	26
	要支援2	2	2	2	1	1	2	3	3	4	5	4	3	32
計		2	8	16	22	31	48	54	63	68	83	98	95	588

○介護予防事業ケアプラン作成

愛川町で実施する地域支援事業において対象者のケアプラン作成を行った。

- ・口腔ケア事業 10人
- ・シルバー体操事業 9人

○地域ケア会議の開催

要援護者等の実態把握、高齢者虐待防止の取り組みの検討、関係機関相互の連携を図るための情報交換を行った。

第1回（10月）、第2回（12月）、第3回（3月）

○セミナーの開催

・認知症について理解を深め、対応方法などを理解する目的で介護セミナーを開催した。

期 間 11月1日、11月7日、11月18日

場 所 愛川町福祉センター、レディースプラザ

参加者 延べ79名

・高齢者虐待防止の啓発を目的として民生委員、町内介護サービス従事者を対象にセミナーを開催した。

期 間 3月13日、3月20日

場 所 愛川町福祉センター

参加者 延べ104名

○出前講座の実施

地域に出向き、介護保険制度や地域包括支援センターの役割、ボランティア活動、健康に過ごすコツ等の講演を行った。

平成18年度 8回

8. あいかわ福祉サービス協会の運営（後述）

9. 障害者自立支援法による事業所の運営

(1) 心身障害者地域作業所の運営

就労することが困難な心身障害者等が、地域社会の一員として共に働き生活する場所である、ありんこ作業所を本協議会が指定管理者（平成18年度～20年度）として運営を行った。

〔基礎的事項〕

- ・入 所 者 27人（19年3月現在）
- ・年間入所者 324人（月別人数の合計）
- ・所員工賃 4,245,786円（1人平均13,104円／月）
- ・特別工賃 331,100円
- ・通所手当 687,500円
- ・労働日数計 5,453日（1人平均 16.8日／月）
- ・職 員 中津 主任指導員（1名）指導員（1名）補助指導員（5名）
高峰 主任指導員（1名）補助指導員（4名）

〔就労に必要な技能習得訓練〕

軍手の洗濯、鈴組立て、ブラインド部品の整理、袋作成、
パッキン詰め、他

〔人間関係の習得指導〕

夕涼み会の開催 8月3日

体育指導 毎月第2、第4水曜日

趣味等教養習得事業 随時（太鼓）

新春のつどい（もちつき） 1月19日

〔基礎的な生活習慣習得の指導〕

研修旅行（北海道 道東方面）9月20日～22日

小遠足（坂本体育館にてレクリエーション）5月2日

〔その他〕

ケース会議（年1回）、職員会議（年12回）、保護者会（随時）

(2) あいかわホームヘルプステーション

身体障害児者、知的障害児者等を対象に、障害者自立支援法における居宅介護（ホームヘルプ）事業を実施した。

◆自立支援法ホームヘルパー派遣時間

(単位:時間)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
家事援助	188.5	175.5	201.0	154.5	187.5	179.0	116.5	79.0	77.0	71.5	131.5	149.0	1710.5	
身体介助	31.5	20.5	14.5	21.0	13.5	13.0	9.0	19.0	28.0	18.0	34.0	49.5	271.5	
外出介護	10.0	10.5	6.5	7.0	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.0	
計	230.0	206.5	222.0	182.5	210.5	201.5	125.5	98.0	105.0	89.5	165.5	198.5	2035.0	
対象者 (単位: 人)	身体障害者	10	9	8	8	7	7	6	7	7	6	7	8	90
	知的障害者	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	1	1	11
	精神障害者	6	7	7	7	7	7	7	5	7	8	8	8	84
計(人)	18	18	17	16	15	15	13	12	14	14	16	17	185	

10. 介護保険等居宅サービス事業所の運営（公益事業）

介護保険制度等における居宅サービス事業者として、「あいかわ居宅介護支援事業所」及び「あいかわホームヘルプステーション」の円滑な運営を図り、総合的な福祉サービスの提供に努めた。

(1) あいかわ居宅介護支援事業所

介護支援専門員が要介護・要支援状態にある高齢者等の依頼に基づき、指定居宅介護支援を提供した。

◆ケアプラン作成件数

(単位:件)

対 象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
経過的要介護	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
要 介 護 1	10	3	3	1	1	0	1	1	1	1	0	0	22
要 介 護 2	3	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	7
要 介 護 3	4	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	11
要 介 護 4	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	7
要 介 護 5	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	19
計	24	10	9	5	5	4	4	4	3	3	0	0	71

(2) あいかわホームヘルパーステーション

訪問介護員等が要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、適正な指定訪問介護を提供した。

◆介護保険ホームヘルパー派遣時間

(単位:時間)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
生 活 援 助	187.0	226.0	245.5	225.0	245.5	211.5	238.5	206.0	188.5	117.0	143.0	155.0	2,388.5
身 体 介 護	39.0	49.5	49.5	38.0	50.0	39.0	58.5	42.0	44.0	33.0	47.5	39.0	529.0
身 体 生 活	94.0	102.0	120.0	114.0	111.0	116.5	109.0	109.5	109.0	114.5	98.5	113.0	1,311.0
計	320.0	377.5	415.0	377.0	406.5	367.0	406.0	357.5	341.5	264.5	289.0	307.0	4,228.5
対 象 者 数	29	30	30	31	29	30	30	30	28	28	25	25	345(人)

安定充実した組織運営体制の整備に向けて

1. 計画及び組織体制・運営の強化に向けて

(1) 会員加入の促進

各行政区の役員等を通じて、社協会員の加入促進を行った。

(2) 組織運営

○理事会の開催 (7回)

○評議員会の開催 (3回)

○監事会の開催 (5/10)

○正副会長会議 (2/26)

○社会福祉基金管理委員会, ボランティアセンター運営委員会, ボランティア活動振興基金管理委員会 (2/20)

○年末たすけあい募金配分会議 (12/6)

2. 安定的な財政運営に向けて

(1) 社協会員全世帯加入の促進

地域住民が参加した自主組織としての基盤の確立と自主財源の確保を図るため、会員加入の促進を図った。

・一般会員	9,787 口	・賛助会員	415 口
・特別会員 (行政区)	37 口	・特別会員 (事業所)	45 口
		合計	10,284 口

※ 会員に対するサービスとして、わた菓子機、かき氷機、ポップコーン機等の貸出しを行った。

(2) 寄附金品の受入・活用

ボランティアセンターに寄託された金品を、寄託者の趣旨に基づき配分した。

・寄附金	78 件	3,421,740 円
・指定寄附	3 件	1,041,725 円

(3) 社会福祉基金の造成

民間社会福祉事業の振興と、地域福祉活動の推進を図ることを目的に設置している社会福祉基金の充実強化を図った。

・積立金	2,031,095 円
・基金保有額	141,681,715 円 (平成 19 年 3 月末)

(4) ボランティア活動振興基金の造成

社会福祉意識の高揚とボランティア活動の積極的振興を図ることを目的に

設置しているボランティア活動振興基金の充実強化を図った。

- ・積立金 1,510,348 円
- ・基金保有額 35,428,109 円（平成 19 年 3 月末）

(5) 収益事業

社会福祉事業を積極的に進めるため、田代運動公園の売店運営や、役場庁舎、中津公民館などにジュース、タバコ等自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

3. 事務局体制の強化に向けて

(1) 事務局体制

事務局長	関根 勝巳（専任）	副主幹	河野 敦志（専任）
主任主事	広瀬 朋子（派遣）	主任主事	山野 篤（専任）
主任主事	小澤 志朗（専任）	主事	国枝 良子（専任）
主事補	野口 大介（専任）	主事補	関根 優子（専任）
主事補	神本 康恵（専任）		
移送員	市川 幸博（臨時）	サービス協会C	○加藤 秀子（臨時）
補助事務	花上 晴美（臨時）		

(2) 備品機材等の整備

社協としての必要な備品、機材を整備した。（※什器備品明細書参照）

4. 団体事務

福祉団体等を支援育成するため、次の団体事務局を担当し運営強化に努めた。
愛川町手をつなぐ育成会、愛川町母子福祉会、愛川町ボランティア連絡協議会
愛川町ともしび運動推進協議会、神奈川県共同募金会愛川町支会

あいかわ福祉サービス協会の運営

町民の参加と協力のもとに、家事援助・介助などを必要とする世帯の福祉向上を図り、町民の連帯と相互扶助を促進することを目的に、あいかわ福祉サービス協会の運営にあたった。

◆行政区別会員数

(単位:人)

行政区	会員区分		利用会員の世帯区分							
	協力	利用	高齢	障害	傷病	母子	父子	出産	その他	
川北	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
原白	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
両向	2	2	0	1	0	0	0	0	1	
細野	3	4	3	0	1	0	0	0	0	
田代	5	2	2	0	0	0	0	0	0	
角田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
三増	0	3	3	0	0	0	0	0	0	
箕輪	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
小沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上熊坂	3	3	2	0	1	0	0	0	0	
熊坂	5	3	3	0	0	0	0	0	0	
下谷八菅山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
二井坂	5	3	2	1	0	0	0	0	0	
桜台	2	3	2	1	0	0	0	0	0	
半縄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
坂本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
六倉	2	1	1	0	0	0	0	0	0	
大塚	3	2	1	1	0	0	0	0	0	
桜台団地	1	2	0	2	0	0	0	0	0	
春日台	7	6	5	0	1	0	0	0	0	
合計	46	35	25	6	3	0	0	0	1	

◆会員の年齢区分

(単位:人)

区分		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用会員	男性	0	1	0	1	0	5	3	3	0	13
	女性	0	0	2	0	2	3	6	8	1	22
協力会員	男性	0	0	0	1	1	2	0	0	0	4
	女性	0	1	2	14	14	10	1	0	0	42

◆利用頻度

(単位:人)

週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回以上	月1~2回	年1~2回	登録のみ	合計
7	11	3	0	1	0	5	4	5	36

◆利用延べ時間 (単位:時間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
156	142	173	162	167	144	154	108	99	88	80	86	1,559

◆利用延べ人数 (単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
84	92	94	84	82	80	89	68	64	70	60	59	926

◆定期訪問延べ回数 (単位:回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
17	16	16	18	17	20	18	18	17	19	13	15	204

◆家事援助・身体介護に関するサービス活動(利用)状況 (単位:回)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
家事援助	掃 除	43	45	54	54	53	46	54	40	48	41	34	35	547	
	洗 濯	14	15	16	12	10	16	9	11	18	12	12	15	160	
	買 い 物	30	29	25	27	32	29	26	22	22	13	16	20	289	
	調 理	28	22	23	20	20	20	21	18	12	12	11	11	10	216
	そ の 他	14	20	17	12	18	13	12	15	13	11	9	7	161	
	小 計	129	131	135	125	133	124	122	106	104	91	86	87	1,373	
身体介護	散 歩	4	3	2	3	2	4	5	4	4	8	9	8	56	
	通 院	2	2	2	2	2	1	3	2	2	1	1	2	22	
	食 事	0	0	0	0	0	7	6	8	8	12	11	13	65	
	排 泄	13	11	12	13	10	18	13	15	16	20	17	23	181	
	着 脱	13	11	12	12	10	11	8	14	16	16	14	20	157	
	リハビリ	0	0	2	10	7	8	0	1	4	0	0	0	32	
	話し相手	25	21	24	26	27	23	33	16	17	5	6	0	223	
	入 浴	13	11	14	15	10	13	7	7	8	8	6	10	122	
	保 育	2	6	5	4	4	5	5	0	3	3	2	0	39	
	そ の 他	0	0	1	5	0	5	9	0	0	0	2	0	22	
	小 計	72	65	74	90	72	95	89	67	78	73	68	76	919	
合 計	201	196	209	215	205	219	211	173	182	164	154	163	2,292		

◆軽度生活援助事業

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
対象者数	3	3	3	2	3	3	2	2	2	2	2	2	延べ29人
活動時間	18	20	16	12	18	14	14	12	11	12	11	5	延べ163時間